



気温・湿度共にぐんぐん上がり、日に日に暑さが増してきています。子どもたちの汗対策・熱中症対策をはじめ、健康管理には十分気を付けていきたいですね。

センターでは感染防止に努めながら、子どもたちの大好きな水遊び、プール遊びも始めていきます。この時期ならではの、感覚遊びや夏の遊びをたくさん楽しみましょう。



7月の主な行事予定

6日(火)	学校訪問(稲津小学校)
7日(水)	園訪問(瑞浪幼稚園) 放課後等テイサービス
14日(水)	放課後等テイサービス
16日(金)	学校見学(瑞浪小学校)
21日(水)	就学相談会 放課後等テイサービス
28日(水)	放課後等テイサービス
30日(金)	指導方法研究会(午前)

※30日(金) 午前中の指導はお休みとなります。

～ おはなし会のお知らせ ～

親の会で、保護者の方の「おはなし会」を計画して下さっています。普段、なかなかゆっくりと話ができない状況ではありますが、保護者同士、「こんなことを聴いてみたい」「こんな時、どうしてる？」と、お互いに話すことができれば、子育ての参考になったり、気持ち少しラクになることもあるのではないのでしょうか。テーマに添って、少人数のグループで行う予定です。気軽に参加してくださいね。アンケートを基に、会の予定が整いましたら、お知らせします。是非、みなさんご参加ください。

水遊び・プール遊びがはじまります



子どもたちが大好きな、水遊びの季節になりました。気候の良い時は、季節の感覚遊びをたくさん楽しむようにしていきます。プール、たらい、シャワーや楽しい水遊びグッズ、などなどを準備しています。それぞれの子どもの楽しみ方に合わせた遊びを行います。

今年度も、コロナ対策に配慮して実施します。ご協力をお願いします。

～ プール遊びについて ～

- ・着替えの時は互いに距離を取る、プール内の密を避けるなど、感染防止に配慮します。
- ・タオルを共有しないようにします。プール予定のある時は、タオルと水着の準備をお願いします。
- ・体調が少しでもすぐれない時は、担当職員にお伝えください。



*部屋遊びでも、汗をかきやすい時期です。必要な子どもさんは、着替えと水筒の準備をお願いします。

「夏祭り遊び」のお知らせ



今年度もコロナ対策の為、指導時間を利用し、親子での「夏祭り遊び」を楽しみたいと思います。指導室をお店屋さんに変身させて、夏祭りの雰囲気味わいます。例年同様、夏祭りに向けた制作遊びも行い、子ども達もお店屋さんの準備をします。今年は、親の会のコーナーも作る予定です。どんなお店が登場するでしょうか。お楽しみに！

※期間は、8月16日～8月20日の1週間を予定しています。親子での参加をお願いします。

持ち物等、詳細については後日お知らせします。



庭の草刈り、ありがとうございました！

気温がグングン上がり、野菜も大きく育ってきたこの頃・・・センター中庭の草も同様に、グングン成長してきています。そんな中、市内在住のボランティアの方が、草刈りをして下さいました。草刈り機で芝の上を丁寧に刈ってくださり、あっという間に綺麗な庭に・・・！「子どもたちが、喜んで遊ぶ姿が楽しみだね」と言ってく下さいました。本当に助かりました。暑い中、ありがとうございました。



～ 水遊びを楽しもう ～

子どもは、五感を使って遊び、たくさんの事を覚えていきます。感覚遊びは、ことばや運動など全ての発達の基盤となります。センターでも、粘土遊び、スライム遊び、泡遊びなどを取り入れています。

暑い季節の代表的な遊びである水遊びは、身体をたくさん動かすだけでなく、五感をおおいに刺激するバランスのよい遊びです。是非、おうちでも楽しんでみましょう。



1. 五感を刺激する

水の冷たさを感じたり、バシャバシャと触ってみる。水の流れる音を聴く。水しぶきや流れる水の動き、物を落とし入れた時に水面に広がる波紋を見る・・・など、五感をフルに使って遊ぶことができます。

2. 体の動きがしっかり育つ

水の中で歩いたり、走ったり、しゃがんで遊んだり、体をたくさん使って遊ぶため、自然に運動量が増えます。これにより、水の中で姿勢をコントロールする力や自分の動きを把握する力が生まれます。水の入った重い容器を持つ、それを持って運ぶ、ジョーロで水を汲む・・・などで腕の力が付いていきます。

3. 情緒を養う

水の気持ちよさを感じながら、体をしっかり動かして満足感を持つことができます。大人や友達と一緒に、「冷たい！」「楽しい！」という感情を共有したり、気持ちを開放して楽しめるのも良いですね。

4. 創造力や思考力が育つ

水の流れを利用して、ボールを転がしたり、葉っぱや浮かぶおもちゃを工夫して浮かせたりと、試行錯誤をして遊ぶ楽しさがあります。また、水鉄砲などの道具を使うことで、手の動きを調節したり、的に向かって当てることで距離感を測ったりと、考える力や実行する力が育ちます。

*感覚遊びは「少し苦手・・・」という子どもさんもいます。無理なく少しずつ経験できるよう、担当の職員と遊び方について話し合ってみてください。

